

2023年度 第2回 WEBアンケート 調査報告書

1 「あなたが使える制度お知らせサービス～For You～」

総務局情報経営部業務改革推進課

2 「手続きのオンライン化」

総務局情報経営部業務改革推進課

3 「地元消費『Buy Local (バイローカル)』」

経済農政局経済部経済企画課

4 「農政推進事業」

経済農政局農政部農政課

市民局市民自治推進部広報広聴課

目次

WEBアンケート調査結果

	ページ
・ 概要 1
・ あなたが使える制度お知らせサービス ～For You～ 2
・ 手続きのオンライン化 4
・ 地元消費『Buy Local(バイローカル)』 5
・ 農政推進事業 7
・ その他 9

回答者属性

回答者数	1,548人
------	--------

性別		
男性	750	48.4%
女性	768	49.6%
その他	9	0.6%
未回答	21	1.4%

職業		
会社員	506	32.7%
自営・自由業	71	4.6%
パート・アルバイト	270	17.4%
公務員	79	5.1%
学生	52	3.4%
専業主婦・主夫	258	16.7%
無職	267	17.2%
その他	45	2.9%

年代		
10代以下	30	1.9%
20代	58	3.7%
30代	166	10.7%
40代	301	19.4%
50代	442	28.6%
60代	297	19.2%
70代以上	254	16.4%

居住区		
中央区	250	16.1%
花見川区	234	15.1%
稲毛区	261	16.9%
若葉区	113	7.3%
緑区	199	12.9%
美浜区	417	26.9%
市内在勤・在学	74	4.8%

令和5年度 第2回

調査名	「あなたが使える制度お知らせサービス～For You～」 「手続きのオンライン化」 「地元消費『Buy Local(バイローカル)』」 「農政推進事業」
調査期間	令和5年5月1日(月)午前9時～5月10日(水)午後5時

概要:

- 1 あなたが使える制度お知らせサービス～For You～
「あなたが使える制度お知らせサービス～For You～」※1に関する認知度や今後通知してほしい制度などをお聞かせいただき、サービス向上のための参考とさせていただきます。
※1 各種行政サービスを受けることができる可能性がある方に対して、LINEのメッセージで個別にお知らせする千葉市のサービス
- 2 手続きのオンライン化
市民の皆さまに便利なオンライン手続※2をより多く利用していただくための施策を考えるため、認知度や利用状況などをお聞かせいただき、サービス向上のための参考とさせていただきます。
※2 スマートフォンやパソコンを用いた手続や、コンビニでの住民票の写しの交付など、市役所や区役所等の窓口に行かずにオンラインで手続や申請を行うこと。
- 3 地元消費「Buy Local(バイローカル)」
買い物や外食をする際に、地元の商店や飲食店、地元の産品を選択することは、地元の良い商売や事業者を育てることにつながり、結果として、地元の雇用や所得の増加を生み、地域の魅力向上や地域経済の活性化にもつながっていきます。
今回、市民の皆様様の消費行動や地元での消費の意識等をお聞かせいただき、今後の事業の参考とさせていただきます。
- 4 農政推進事業
農政推進事業について、市民の認知度や考えを聞き、今後の事業を推進する上での参考とさせていただきます。

参考URL

https://www.city.chiba.jp/somu/joho/kaikaku/oshiraseservice_foryou.html
https://www.city.chiba.jp/somu/joho/kaikaku/denshi_gyosei.html
https://sen-chibacity.com/

Q1: はじめに、「あなたが使える制度お知らせサービス～For You～」についてお聞きします。
LINEによる通知サービス「あなたが使える制度お知らせサービス～For You～」を知っていましたか。

(1つだけ)(入力必須) [n=1,548]

知っていた(サービスを利用している) →Q3へ	149	9.6%
知っていた(内容は知っていたが、サービスは利用していない)	112	7.2%
知っていた(名前だけ知っている) →Q3へ	94	6.1%
知らなかった →Q4へ	1,193	77.1%

Q2: (Q1で「知っていた(内容は知っていたが、サービスは利用していない)」と回答した方)
「あなたが使える制度お知らせサービス～For You～」を利用していない理由は何ですか。

(いくつでも)(入力必須) [n=112]

通知される制度のなかに自分が対象となる制度がない、または少ない	52	46.4%
通知される制度が、自分に関係するものなのかわからない	39	34.8%
通知がLINEに限定されている	20	17.9%
サービス内容がわかりにくい	18	16.1%
登録方法がわからない	12	10.7%
登録に手間がかかる	10	8.9%
市が個人情報を利用することに不安がある	7	6.3%
スマートフォンを所持していない	3	2.7%
興味がない	9	8.0%
その他()※50字以内	10	8.9%

Q3: (Q1で「知っていた(サービスを利用している)」「知っていた(内容は知っていたが、サービスは利用していない)」「知っていた(名前だけ知っている)」と回答した方)
「あなたが使える制度お知らせサービス～For You～」をどのようにして知りましたか。

(いくつでも)(入力必須) [n=355]

市政だより	159	44.8%
市の公式ソーシャルメディア(LINE、Twitter、Facebook)	142	40.0%
市ホームページ	67	18.9%
チラシやポスター	47	13.2%
区役所・市役所職員からの案内	38	10.7%
上記以外のソーシャルメディア(LINE、Twitter、Facebook)	20	5.6%
家族・知人等の紹介	8	2.3%
ラジオ	4	1.1%
新聞・雑誌等の記事	3	0.8%
その他()※30字以内	6	1.7%

- Q4: 「あなたが使える制度お知らせサービス～ForYou～※1」では利用者本人と、養育している子（16歳未満の同一世帯の子）の情報を受け取ることができます。その他に情報を受け取りたい対象者はいますか。
 ※1 本サービスの利用は市内居住者に限られる

(最大2つまで)(入力必須) [n=1,548]

いない	1,070	69.1%
いる(同一世帯の方の情報) →Q6	439	28.4%
いる(別世帯の方の情報) →Q6	77	5.0%

- Q5: (Q4で「いない」と回答した方)
 「あなたが使える制度お知らせサービス～ForYou～」で通知してほしい情報はどのようなものですか。なお、申請や申込み等が必要となるものは、申請期限や受付開始時期などを踏まえた適切なタイミングで通知します。

(いくつでも)(入力必須) [n=1,070]

自分が毎年行う必要のある手続の情報	768	71.8%
自分の税金・保険料等の支払期日の情報	475	44.4%
自分の介護・福祉等の情報	456	42.6%
自分や養育している子の予防接種や健康診査などの情報 (現在通知している制度以外の情報)	276	25.8%
自分や養育している子の給付金の情報	249	23.3%
自分や養育している子の居住地域や家族構成などに応じたイベント情報	191	17.9%
その他()※50字以内	45	4.2%

→Q7へ

- Q6: (Q4で「いる」と回答した方)
 「あなたが使える制度お知らせサービス～ForYou～」で通知してほしい情報はどのようなものですか。なお、申請や申込み等が必要となるものは、申請期限や受付開始時期などを踏まえた適切なタイミングで通知します。

(いくつでも)(入力必須) [n=516]

予防接種や健康診査などの情報(現在通知している制度以外の情報)	370	71.7%
給付金の情報	368	71.3%
毎年行う必要がある手続の情報	352	68.2%
居住地域や家族構成などに応じたイベント情報	250	48.4%
税金・保険料等の支払期日の情報	211	40.9%
介護・福祉等の情報	193	37.4%
その他()※50字以内	7	1.4%

Q7: 次に、「手続きのオンライン化」についてお聞きします。
市の手続きに関して、オンライン手続きを利用したことはありますか。

(1つだけ)(入力必須)		[n=1,548]	
ある →Q10へ	491	31.7%	
ない	1,057	68.3%	

Q8: (Q7で「ない」と回答した方)
市の手続きがオンラインでできることを知っていましたか。

(1つだけ)(入力必須)		[n=1,057]	
知っていた	341	32.3%	
知らなかった →Q10へ	716	67.7%	

Q9: (Q8で「知っていた」と回答した方)
オンライン手続きを利用しない理由は何ですか。

(いくつでも)(入力必須)		[n=341]	
市の手続きをする機会がない	130	38.1%	
自分が行いたい手続きがない	99	29.0%	
職員と対面で手続きをした方が安心	83	24.3%	
手続きが正確にできているか不安	60	17.6%	
手続きをオンラインで行っても、紙書類(領収書、証明書など)の提出が別途必要になる	54	15.8%	
分かりづらいつと感じた	43	12.6%	
情報が漏えいしないか不安	41	12.0%	
その他()※30字以内	10	2.9%	
特にない	15	4.4%	

Q10: オンライン手続きができることを何で知りましたか。また、何で周知すれば効果的だと思いますか。

(いくつでも)(入力必須)		[n=1,548]	
市政だより	961	62.1%	
市ホームページ	607	39.2%	
SNS(LINE、Twitter、Facebook)	339	21.9%	
対象者への文書通知	246	15.9%	
町内自治会の回覧	179	11.6%	
その他()※30字以内	65	4.2%	
特にない	155	10.0%	

- Q11: 次に、「地元消費『Buy Local(バイローカル)』』についてお聞きします。
 あなたやご家族は、日常の買い物(食料品や日用品等)をする際、一番利用するのは、市内のお店※2ですか。その場合、一番利用するお店はどのような業態ですか。
 ※2 インターネット販売を除く

(1つだけ)(入力必須) [n=1,548]

総合スーパー、ショッピングセンター、ショッピングモール等	743	48.0%
主に食料品を取扱うスーパーマーケット	671	43.3%
生協などの宅配サービス	58	3.7%
ドラッグストア	30	1.9%
コンビニエンスストア	23	1.5%
個人商店(商店街にあるものなど)	12	0.8%
ホームセンター	3	0.2%
家電量販店	1	0.1%
百貨店	0	0.0%
市内で買い物しない	7	0.5%

- Q12: あなたやご家族が、Q11で回答したお店で買い物をする主な理由は何ですか。

(3つまで)(入力必須) [n=1,548]

品揃えが充実している	722	46.6%
価格が安い	633	40.9%
立地・アクセスがよい	592	38.2%
会員特典がある(割引・ポイントサービスなど)	435	28.1%
商品の品質がよい(素材、鮮度など)	363	23.4%
買い物をまとめて済ませることができる	324	20.9%
特売日やタイムセールがある	235	15.2%
駐車場が充実している	207	13.4%
営業時間が長い	179	11.6%
家族(子連れなど)で行きやすい	64	4.1%
接客がよい(店員の商品知識が豊富など)	30	1.9%
アフターサービスが充実している	6	0.4%
その他()※50字以内	40	2.6%

- Q13: あなたやご家族は、日常の買い物(食料品や日用品等)に不便を感じていますか。感じている場合、どのようなところに最も不便を感じていますか。

(3つまで)(入力必須) [n=1,548]

自分の好みにあった品揃えのお店がない	204	13.2%
近くに買い物ができるお店がない	202	13.0%
自動車や自転車を所持していない(運転に不安があり使用できない)	115	7.4%
買い物を手伝ってくれる人がいない	68	4.4%
公共交通機関(電車・バス等)がない	64	4.1%
営業時間が短い(行きたい時間に空いているお店がない)	62	4.0%
家族(子連れなど)で行きやすいお店がない	31	2.0%
インターネットが使えずネットショッピングができない	15	1.0%
不便を感じていることはない	994	64.2%
その他()※50字以内	60	3.9%

- Q14: あなたは、バイ・ローカル(Buy Local)※3という言葉を知っていましたか。
 ※3 バイ・ローカル(Buy Local)とは、地元の店舗での買い物・飲食や、地元産品の購入などを促す取組みであり、欧米をはじめ世界の様々な地域で取り組まれている地域経済の循環や活性化のための消費行動のこと。

(1つだけ)(入力必須) [n=1,548]

知っていた(内容も知っていた)	135	8.7%
知っていた(名前のみ知っていた)	116	7.5%
知らなかった	1,297	83.8%

- Q15: あなたは、日常の買い物(食料品や日用品等)や飲食等をする際に、地元のお店での買い物・飲食や地元の産品を購入することを意識していましたか。

(1つだけ)(入力必須) [n=1,548]

意識していた	209	13.5%
どちらかという意識していた	659	42.6%
どちらかという意識していなかった →Q17へ	305	19.7%
意識していなかった →Q17へ	375	24.2%

- Q16: (Q15で「意識していた」「どちらかという意識していた」と回答した方) Q15について、主にどのような理由からですか。

(3つまで)(入力必須) [n=868]

地元の経済に貢献できると考えているから	556	64.1%
生産者との距離が近く、新鮮だと感じるから	333	38.4%
地元に着があるから	276	31.8%
地元にお店が無くなると困るから	252	29.0%
地元のお店の方が移動時間が短いから	209	24.1%
移動や輸送が少なく、環境にやさしいと感じるから	187	21.5%
生産者の顔が見え、安全・安心だと感じるから	131	15.1%
地元魅力的なお店を増やしたいから	107	12.3%
その他()※50字以内	15	1.7%

- Q17: 地元のお店での買い物・飲食や地元の産品を購入することを意識する方を増やすためには、主にどのような取組みが有効と考えますか。

(3つまで)(入力必須) [n=1,548]

地元のお店での買い物・飲食や地元の産品を選択する意義やメリットの周知	871	56.3%
キャンペーン(ポイント付与、割引など)の開催	806	52.1%
地元のお店の商品や産品を取り扱うお店を増やす	534	34.5%
地元のお店や産品情報の周知(ホームページ・マップ・冊子等の作成)	441	28.5%
魅力的なメニューや商品等の開発	344	22.2%
マルシェ、イベント等の開催	341	22.0%
ロゴマークやキャッチコピーの作成	133	8.6%
その他()※50字以内	56	3.6%

- Q18: 最後に、「農政推進事業」についてお聞きします。
 農畜産物を購入する際、主にどのような点を重視しますか。
 【選択肢補足】
 ※4 食料の生産地から消費者の食卓に並ぶまでの輸送にかかる重さと距離で算出され、輸送に伴う環境負荷を示す。

(3つまで)(入力必須) [n=1,548]

鮮度	1,177	76.0%
価格	1,143	73.8%
味	719	46.4%
産地	545	35.2%
減農薬、有機栽培	243	15.7%
量	153	9.9%
生産者に関する情報	75	4.8%
見た目	70	4.5%
生産から消費まで環境に配慮しているか	56	3.6%
フードマイレージ(※4)	25	1.6%
その他()※30字以内	13	0.8%

- Q19: 農畜産物を購入する際や外食をする際に地産地消※5を意識していますか。
 ※5 地元で生産されたものを地元で消費すること。

(1つだけ)(入力必須) [n=1,548]

とても意識している	129	8.3%
やや意識している	768	49.6%
あまり意識していない	498	32.2%
まったく意識していない	153	9.9%

- Q20: 地産地消をより推進するためには、主にどのような取組みが有効だと思いますか。
 【選択肢補足】
 ※6 「千葉市でつくって、千葉市で食べる」のコンセプトに合わせた、市内の旬の農産物や市内事業者の加工品を詰め合わせたセット。

(最大2つまで)(入力必須) [n=1,548]

スーパー等の地元産野菜コーナーなど、身近な場所での購入機会の拡大	1,099	71.0%
千葉市産農産物等を使用する飲食店等の拡大・拡充	603	39.0%
マルシェ、イベントなどでの千葉市産農産物等の周知	431	27.8%
千葉市産農産物等の詰め合わせセット(つくたべBOX※6など)の販売	343	22.2%
オンラインの直売所やネットスーパー等での購入機会の充実	120	7.8%
その他()※30字以内	42	2.7%

- Q21: 市では、未来へ残したい、また未来のための持続可能な取組みをしている「食」に関する商品やサービスを「千葉市食のブランド『千』」に認定しています。
あなたは、千葉市食のブランド「千」を知っていましたか。また、知っていたが、購入したことがない方はその主な理由で選んでください。

(1つだけ)(入力必須) [n=1,548]

知っていたが、商品を購入したことはない(商品の購入場所がわからなかった)	180	11.6%
知っていたし、商品を購入したことがある	167	10.8%
知っていたが、商品を購入したことはない(商品を購入する場所が近くにない)	93	6.0%
知っていたが、商品を購入したことはない(商品価格が高い)	74	4.8%
知っていたが、商品を購入したことはない(商品を購入しようと思わない) →Q23	26	1.7%
知らなかった	1,008	65.1%

- Q22: 千葉市食のブランド「千」の商品がどこで販売されれば購入しやすくなると思いますか。

(いくつでも)(入力必須) [n=1,522]

総合スーパー、ショッピングセンター、ショッピングモール等	1,126	74.0%
主に食料品を取扱うスーパーマーケット	1,099	72.2%
駅ナカ・駅ビル	561	36.9%
直売所	459	30.2%
マルシェなどの市内イベント	309	20.3%
インターネット販売(オンラインショップ等)	263	17.3%
観光地	218	14.3%
百貨店	182	12.0%
その他()※30字以内	29	1.9%

- Q23: 自分が住んでいる地域にある農地について、お聞きます。

(1つだけ)(入力必須) [n=1,548]

農地として残ってほしい	855	55.2%
商業地になってほしい	74	4.8%
住宅地になってほしい	30	1.9%
農地がないため答えられない	589	38.0%

- Q24: 自宅の周辺に農地が残っているとしたら、その農地をどのように活用したら良いと思いますか。

(いくつでも)(入力必須) [n=1,548]

農産物の生産	1,006	65.0%
市民農園	704	45.5%
子どもに対する農業体験	653	42.2%
観光農園	438	28.3%
就農者の育成	410	26.5%
生産者との交流	320	20.7%
特になし	102	6.6%
その他()※30字以内	26	1.7%

その他

Q2: (Q1で「知っていた(内容は知っていたが、サービスは利用していない)」と回答した方)
「あなたが使える制度お知らせサービス～ForYou～」を利用していない理由は何ですか。

【その他 (10件)】

・ LINEは情報漏洩に不安がある。(3件)
・ LINEの安全性やセキュリティについての考え方の説明なしには使う気にならない。
・ 貧困など、経済的に困っている人が利用するものだと思っていたから。
・ 生活が特に変わっていないので、登録検索する機会がない。
・ 自分でネットで調べるので不要。
・ 普段LINEを使用していない。
・ まだ内容を確認していない。
・ 市外在住だから。

Q3: (Q1で「知っていた(サービスを利用している)」「知っていた(内容は知っていたが、サービスは利用していない)」「知っていた(名前だけ知っている)」と回答した方)
「あなたが使える制度お知らせサービス～ForYou～」をどのようにして知りましたか。

【その他 (6件)】

・ 転入手続き時、役所でポスターを見た。チラシも渡された。
・ 市長との対談で制度があることを知った。
・ イオンのサイネージ広告。
・ 何回か前のアンケート。
・ 県知事のツイート。
・ 失念。

Q5: (Q4で「いない」と回答した方)
「あなたが使える制度お知らせサービス～ForYou～」で通知してほしい情報はどのようなもので
すか。なお、申請や申込み等が必要となるものは、申請期限や受付開始時期などを踏まえた適
切なタイミングで通知します。

【その他（45件）】

・ 特にない。（13件）
・ LINEは使用したくない。（4件）
・ よくわからない。（4件）
・ LINEを使っていない。（3件）
・ 市外在住だから利用できない。（2件）
・ 通知は不要。（2件）
・ 地域の小児科情報、託児付きサービスの情報（千葉市美術館やハーモニープラザの託児）が大変ありがたいです。
・ 世の中がIT化で推進されているのは承知しているが、現時点では文書通知や広報紙掲載の情報で足りている。
・ サークルで参加高齢者に情報提供をしているが、情報は多く意外と伝わっていないと思っている。
・ 子供がいない。未婚、既婚者への老々介護発生等の際のサポート。補助金制度。
・ 住宅の維持や太陽光発電設置などに関する行政のサポート情報。
・ 電池やリングライトを無料で回収してくれる場所の情報。
・ 自分対象の国、自治体の給付金、優遇制度、節税対策。
・ 千葉市に関連するニュースや事件事故の情報。
・ 自分が対象となる行政サービスのお知らせ。
・ 手続き・支払未完了の手続きのリマインド。
・ SNS以外でも伝える努力を。
・ 市内在勤者に必要な情報。
・ 千葉市のサービスなど。
・ 予防接種の案内。
・ 健康診断の情報。
・ 給付金の情報。
・ 必要なもの。

Q6: (Q4で「いる」と回答した方)
 「あなたが使える制度お知らせサービス～ForYou～」で通知してほしい情報はどのようなものですか。なお、申請や申込み等が必要となるものは、申請期限や受付開始時期などを踏まえた適切なタイミングで通知します。

【その他（7件）】

・ 個人それぞれに申請等でのお得な制度の案内情報、保険、税金、年金、減免など申請方法、新制度の取り組み。
・ ゴールデンウィーク、年末年始の夜間救急などの情報。期日前を含めた選挙の投票日。
・ 本人と子供だけでなく、配偶者や同居者にも必要。
・ 子供の障害など。市などの詳しい相談先など。
・ 千葉市の面白そうなイベント。
・ 子供向けイベント等の紹介。
・ 習い事の情報。

Q9: (Q8で「知っていた」と回答した方)
 オンライン手続を利用しない理由は何ですか。

【その他（10件）】

・ オンライン手続きといっても予約なので、どうせ行くなら直接行って行こう。
・ 確認したい事があったから。次回からはオンラインでやってみる。
・ 利用したことはあると思うが、何の手続きだったか忘れた。
・ 今後、オンライン手続きが必須になれば利用する。
・ 窓口で直接対応のイレギュラーな場合だった為。
・ 情報入力に時間がかかる。やり直しが多い。
・ すぐに書類が用意できなかったため。
・ 直接行ったほうが早かったの。
・ それほど面倒ではないから。
・ 信用できない。

Q10: オンライン手続きができることを何で知りましたか。また、何で周知すれば効果的だと思いますか。

【その他（65件）】

・ WEBアンケート。（20件）
・ 知らなかった。（6件）
・ マイナンバーカードの案内時。（3件）
・ 区役所窓口。（3件）
・ 市職員からの情報。（2件）
・ 駐輪場の案内。（2件）
・ 母子手帳。（2件）
・ スーパーマーケット、駅等の誰もが立ち寄る可能性が高い場所での掲示。
・ オンライン推奨ならば、スマホの配布や通信料金の補填等をするべき。
・ 千葉市民アプリ開発、マイナンバーカードアプリのお知らせ通知。
・ 回覧板では見ない。会合・サークル・民生委員・役所のコーナー。
・ 役所窓口への掲示。次からオンラインにしようと思えるかも。
・ 窓口でやりとりしてた際に、市の職員から案内があった。
・ マイナンバーカードによるコンビニでの住民票の発行。
・ 千葉市の情報共有や手続き用のアプリを作ってほしい。
・ アフタースクール手続きの手引きに記載されていた。
・ スーパーなど、人が集まるところにポスターを貼る。
・ 電車、バス、モノレールなどの公共機関への掲示。
・ 電話で問い合わせしたときに教えてもらった。
・ 商業施設、銀行などへのポスター掲示。
・ 市内の事業所などへの文書通知。
・ 行政担当者より依頼された。
・ 千葉市のお知らせメール。
・ 定期アンケート閲覧。
・ 知り合いから聞いた。
・ 窓口にポスター掲示。
・ アフタースクール。
・ 利用施設での掲示。
・ YouTube。
・ 家族から聞いた。
・ 公民館に掲示。
・ 忘れました。
・ テレビ。
・ SNS。

Q12: あなたやご家族が、Q11で回答したお店で買い物をする主な理由は何ですか。

【その他（40件）】

・ 自宅の近く。（10件）
・ 配送サービスがある。（4件）
・ 近くにその店しかない。（3件）
・ そのスーパーに勤めている。
・ 地元小売店が好み。肉、魚はスーパーより鮮度が良いし、店主とのコミュニケーションが楽しい。
・ 生協の品物は国産で、農産物は地産地消も考えられている。宅配と生協のお店を利用している。
・ 物価高で安い特売を買うため、日々スーパーでの買い物は何件も行っている。
・ 自宅周辺が総合スーパーやショッピングセンター、モールしか無いから。
・ 近隣の店がどんどん閉店してしまい他に選択肢がないので仕方なく。
・ 家から近いので、車を利用せず、徒歩や自転車で行くことができる。
・ 子育て中で車を運転できないので宅配してくれると助かる。
・ 稲毛区山王町在住のため四街道中心部の方が近い。
・ 主に食料品を買っていた店舗が閉店したから。
・ 楽天ポイントとdポイントが付与される。
・ 健康を考えて良いものを購入したいから。
・ 競争が激しく店が潰れると困るから。
・ 支払いカードの登録があるため。
・ 予防注射、期日前等の会場。
・ 楽しそうなイベントがある。
・ 以前から利用している。
・ カード払いができる。
・ ポイント還元がある。
・ 楽天ペイが使える。
・ 老人が多い。
・ 散歩がてら。
・ 株主の為。

Q13: あなたやご家族は、日常の買い物(食料品や日用品等)に不便を感じていますか。感じている場合、どのようなところに最も不便を感じていますか。

【その他 (60件)】

・ とくに不便は感じていません。(2件)
・ 駐車場が混む。(2件)
・ 値段が高い。(2件)
・ 周りがAEONばかりになってしまったので、品揃えと品質が不安(プライベートブランドは安いですが質が悪い)。
・ 歩いて100mの所にあったスーパーマーケットが、閉店してしまった。ちょっと離れた所になってしまった。
・ 妊婦なのですが、店に行くまでの道や店舗内にベンチが少なく、休憩がし辛くて大変に思うときがあります。
・ 団地などの商店街がほとんど閉店しているため、買い物をする場所がどこの地域も限られてしまっている。
・ 食料品、日用品の買い物は近くにあるが、衣料品を扱う店がイオンしかないので、他の店が近く欲しい。
・ 買い物に割ける時間がありません。ネットでまとめて買って宅配してくれるので、とても助かります。
・ 発ガン性がある危険な農薬などが使われていない、安全な国産野菜、安全な肉や魚が買いたい。
・ 今のところ不便は感じないが、歩くのが出来なくなった時に、どうしたら良いのかわからない。
・ 価格高騰で安く販売しているお店にも行きたいのですが、遠く車でないと中々行けません。
・ 店への歩道が車との距離が近く、ベビーカーと小さな子供連れだと危なくて行きにくい。
・ 駅前開発で町の唯一のスーパーマーケットが無くなり、その後市が誘致をしていない。
・ スーパーマーケット、コンビニエンスストア、薬局と同じようなお店しか無い。
・ 商店で売っていないものや、重量物等はインターネットで購入したほうが便利。
・ 娘が全介助のため、学校にいる間に短時間に買い物を済ませる必要があること。
・ 仕事帰りに立ち寄れるスーパーがなく、平日は食料品の買い物に行けない。
・ 車を持っていないので、重いものや大きいものを持って帰るのはしんどい。
・ ネット購入は便利だが、価格が更に高くなったり送料がかかったりする。
・ 商品の価格が上がっているのでも物は売れないし、消費者も買いにくい。
・ 以前はもっと近くにスーパーがあったので相対的に不便を感じる。
・ 強いて言えば、よく利用するスーパーが現金払いしかできない点。
・ 今のところ車が有るので困らないが、将来は困る。坂が多いので。
・ 品揃えが悪くなり価格が、高くなりサービスも、悪くなっている。
・ 駐車場が狭く停めづらい 駐車場が空いているかわからない。
・ 一番近くて子連れで行きやすいお店は、他店舗に比べ高い。
・ 子供がいて、周りの迷惑が気になり買い物に行きづらい。

・ 徒歩で行く事が多いが、天気が悪い時に不便を感じる。
・ 坂道が多く、高齢になれば生協しか選択肢がない不安。
・ 車椅子対応の駐車スペースが空いてないことが多い。
・ 年配の母が、荷物が重くてひとりで買い物づらい。
・ 近所のスーパーで品質の良い商品を扱っていない。
・ 収入が少ない割に物価の高騰に悩まされている。
・ 慣れてしまっているので不便と感じなくなった。
・ 価格と質のバランスが合うお店が近くに少ない。
・ ネットスーパーなどの宅配範囲外になっている。
・ 駐車場、駐輪場に利用時間の制限がある。
・ 店員がいまいち。電子マネーが使えない。
・ 自転車を安全に置いておける場所がない。
・ マスクの着用ができないため利用が困難。
・ イオン一択でバリエーションが少ない。
・ 千葉駅前に安売スーパーが欲しい。
・ 買い物に行っている時間が少ない。
・ 近くのお店の値段設定が高いです。
・ 駐車場や、施設周りの道路の渋滞。
・ 近くの店に配達サービスがない。
・ 車を持っていないので雨が困る。
・ クレジットカードが使えない。
・ 相対的に価格が高い店が多い。
・ 駐輪時間に制限がある。
・ 店によって値段が違う。
・ 決済方法が現金のみ。
・ 駅前に店がない。
・ イオンしかない。
・ 価格が上がった。
・ 物価が高い。

Q:16 (Q15で「意識していた」「どちらかという意識していた」と回答した方)
Q15について、主にどのような理由からですか。

【その他 (15件)】

・ 子供もいて、自転車も車も持っていないので徒歩圏でしか買い物できないので。
・ 輸送費や中間マージンが少なく比較的安価だから。
・ 地産地消にそもそも賛成で、千産千消を実践。
・ 関わりがある人で、お世話になったから。
・ 生産者に供給を続けていただくため。
・ 千葉をよりよくしたいと思っていた。
・ 輸送費を値引きできるとありがたい。
・ 千葉市プレミアム商品券が使える。
・ 搬送費が安く、商品が安いから。
・ 地元の店員さんと仲良しだから。
・ 千葉の農業を応援したいから。
・ 地元が、廃れると危ない。
・ 値段が安く、且つ安心。
・ お土産用に買う。
・ なんとなく。

Q:17 地元のお店での買い物・飲食や地元の産品を購入することを意識する方を増やすためには、主にどのような取組みが有効と考えますか。

【その他 (56件)】

・ 価格を安くする。(5件)
・ Buy Localなんて英語は止めた方が良い。地産地消の方が誰にでも取り組みの意味が分かる。(2件)
・ 特にありません。(2件)
・ 地元の産品でフードロスになるもののコーナーを作って、ファミリーマート、セブンイレブンやローソンでの販売。
・ 一時的なキャンペーンよりも「千葉県民の千葉県産の買い物は常時ポイント付与or割引」なら意識が上がる。
・ 地元の産品がどこの場所でどこの棚で売られているのかをお知らせをする(買い物に時間は費やせないため)。
・ 梨のように、良いものなら黙っていても買う。結局、質と価格がバランスしていないと長続きしない。
・ 地元商品の価格が低くなければメリットがない。流通の発達で近郊ものが新鮮で入手可能。
・ 大型ショッピングモールやチェーン店ばかりで、そもそも近所に地元のお店とやらない。
・ 地元自治会行事での連携(支援)。運動会、遠足、給食等々学校行事での連携(支援)。
・ チェーンスーパーの売り場で、地元産のものが固まって置いてあると、目につきやすい。
・ 品質の向上(購入したい生鮮食料は遠くてもその産地まで出向いて購入しています)。

・ 普段利用するスーパーや飲食店で販売、使用する食材を地元のものを多く取り扱う。
・ 立地と値段で購入するお店を選ばないと行けないし生活できないのでそのあたり。
・ 選択肢を見て、全部やってるなと思いました。遠回りなりますが、就農体験とか。
・ 例えば飲食店などで地元の食材を使っているなら、そのことを積極的に知らせる。
・ 価格がちょっと高めです。同じ物で安ければスーパーの特売を優先購入します。
・ 地元農家の写真や生の声を聞きたい(おすすめの選び方や食べ方など)。
・ 効果の不明なポスターやキャンペーンなどに税金を使わないでほしい。
・ 大型スーパー、コンビニが多く出店する地域の中で、有効策は難しい。
・ 減農薬で、防カビ剤などは不使用。遺伝子組み換えなし。安全な国産。
・ 生産者を身近に感じられるような紹介文等を商品の近くに置く。
・ 生産者が直接店に来て、来店客に商品を宣伝する機会を作る。
・ バスの本数を増やして気軽に掛けられるようになればいい。
・ 商店街が無くから、どうしても車で買い物に行ってしまう。
・ 大手の参加、イオンネクストも売りにしている。
・ 地元商品の商品力を挙げて知名度を向上させること。
・ フェアトレードで、なお消費者メリットがある周知。
・ 地元の食品や商品を購入するとポイントが貯まる。
・ やはり安くて美味しくて安心、安全が一番良い。
・ 輸送量や中間マージンを取り除いた価格の低減。
・ 地産地消の推進、地元産品を増やすことでは。
・ 販売通路の短さ故の値段の安さへの還元。
・ ちばシティポイントなどのポイント利用。
・ 地元産品の種類を量を増やしてほしい。
・ 地元産のものは他のものより安く売る。
・ 地元産品を扱っていることを明示する。
・ 千葉県内の美味しいお土産品の充実。
・ 身近なところで購入できること。
・ 地元の産品の優位性が示せれば。
・ ポイントなどサブカルとの連携。
・ 駐車場や公共交通機関の充実。
・ お店にメリットがある施策。
・ 新鮮さ美味しさのアピール。
・ 気持ち良い接客。
・ お得な品揃え。
・ 商店街の再開。
・ 交通の利便性。
・ 品揃え。
・ 割安感。

最後に、「農政推進事業」についてお聞きします。
農畜産物を購入する際、主にどのような点を重視しますか。

Q:18 【選択肢補足】

※4 食料の生産地から消費者の食卓に並ぶまでの輸送にかかる重さと距離で算出され、輸送に伴う環境負荷を示す。

【その他（13件）】

・ 無駄がでないよう、必要最低限で済ませるようになり、節約不可欠。
・ 食料生産県にしては、力が入れず負けている。
・ 動物愛護の視点、加温栽培していないか。
・ 安全性と品質(コスパ)。
・ 何にこだわっているのか。
・ 生協を利用している。
・ 出回り時期のもの。
・ 旬。珍しいもの。
・ 消費期限の長さ。
・ お得な品揃え。
・ 子どもの好み。
・ なんとなく。
・ わからない。

地産地消をより推進するためには、主にどのような取組みが有効だと思いますか。

Q:20 【選択肢補足】

※6 「千葉市でつくって、千葉市で食べる」のコンセプトに合わせた、市内の旬の農産物や市内事業者の加工品を詰め合わせたセット。

【その他（42件）】

・ 安価なこと。（6件）
・ 特にない。（2件）
・ 価格が少し安い、ポイントがつく等お得感があれば自然と購入する。
・ 低価格化と手軽に入手できる方法を確立。直販による朝市等が良い。
・ 質と価格のバランス。無理は拡大もしないし、長続きもしないもの。
・ 千葉市農産物を使ったおいしく食するためのレシピの紹介に努める。
・ 基本、各地の特産品が食べたい。地元民にメリットがあれば良い。
・ 減農薬や有機栽培、遺伝子組み換えしていない安全な食材の提供。
・ 行政の価格面での補助。例として千葉県産商品にポイント付与。
・ 地元のものでも価格を比べ安くないと買わないので安くする。
・ 地産品を活かした料理レシピの公開。クックパッドみたいに。
・ 産品でどのような家庭料理ができるのかを、店頭でお知らせ。
・ 私たち消費者にとって、どのようなメリットがあるのか？

・ 飲食店などでメニュー名に入っていると気づきやすい。
・ 地域の農産物は、早く行かないとなくなってしまう。
・ キャンペーン(ポイント付与、割引など)の開催。
・ ショッピングセンターなどでの周知活動の強化。
・ 通常の食品よりポイントの付与が大きいなど。
・ 立地と値段の問題がクリアできないと無理。
・ 輸送コストが少ない分を価格へ反映させる。
・ 千葉市民に情報の通達やメリットの紹介。
・ 店舗に”地産地消”のコーナーを設ける。
・ 美味しさ、価格の安さで差別化を図る。
・ 原発被害を受けていないことの証明。
・ 新鮮なことをアピールしてほしい。
・ フードロス商品の積極的な割引。
・ 価格など消費者メリットの周知。
・ 給食でもっと知らせて味わう。
・ 他社と比較して低価格のPR。
・ オススメのレシピの紹介。
・ 輸送費削減の価格転嫁。
・ きちんとした格安価格。
・ お得な品揃え。
・ 分からない。
・ クーポン。
・ 割安感。

Q:22 千葉市食のブランド「千」の商品がどこで販売されれば購入しやすくなると思いますか。

【その他（29件）】

・ コンビニエンスストア。（11件）
・ 道の駅。（3件）
・ 販売の前にまずは知らないと思う方が多いと思うので、情報通達。
・ 高級品はネットと百貨店。どこに何を置くか選択は必要。
・ ブランドも良いが、価格が吊り上がっては困ります。
・ それ以前に「千」って何？訴求感ゼロ。
・ 流しの車で販売(豆腐屋のように)。
・ フォトコンテストの商品で頂いた。
・ 生協とタイアップしてもらいたい。
・ 高速道路のサービスエリア。

・ どこでも良いがその周知。
・ 価格勝負ができるところ。
・ 駅に直売所があれば通う！
・ ふるさと納税の返礼品。
・ 特にない。
・ 地元の駅。
・ コープ。

Q:24 自宅の周辺に農地が残っているとしたら、その農地をどのように活用したら良いと思いますか。

【その他（26件）】

・ 直売所。（3件）
・ 自宅の近くに市民農園を作ってほしい。近いのが一番、水場が二番。
・ 大人の意識が変わらないと子供も変わらないので、大人農業体験。
・ 土地が住宅やマンションにしているが建てる必要があるか疑問。
・ 生産者の直売（小規模で可、近傍には苺の販売のみである）。
・ 市民に貸し出す農地（家庭菜園の講座開催なども含めて）。
・ 形は気にしないので新鮮な地元の野菜、乳製品が食べたい。
・ 生産者から直接、農産物の育て方のコツを聞きたい。
・ 千葉市近郊は農業地でなく都市開発に使用すべき。
・ 農家レストランや加工場を作って地元の人を雇う。
・ 野鳥、野生動物、昆虫などとの共生の場として。
・ 新規農法などの研究開発。失職者への無償貸与。
・ 有機栽培や減農薬の野菜を作ってほしい。
・ 自分で生産ができる貸し出し用の土地。
・ 1日1時間程度の農地でのアルバイト。
・ 農産物の生産が趣味の人に貸し出し。
・ 家庭菜園として一部貸出し。
・ 農業王国でいて欲しいです！
・ ファーマーズマーケット。
・ 援農ボランティア活動。
・ 集約化する。
・ 商業施設。
・ 芝生。